

■中国：「省エネ・新エネ自動車産業発展計画（2012～2020年）」発表

国務院は2012年7月9日、「省エネ自動車・新エネ自動車産業発展計画（2012～2020年）」を発表し、省エネ自動車と新エネ自動車産業の技術路線と主要目標などを明確にした。技術路線：電気自動車を自動車工業発展の柱と位置付け、当面は、電気自動車とプラグイン・ハイブリッドカーを重点としつつ、ハイブリッドカーと省エネディーゼル自動車の普及も推進し、自動車産業の技術水準を向上させる。目標：2015年までに、電気自動車とプラグイン・ハイブリッドカーの販売台数を50万台とし、2020年までには製造能力を200万台、販売台数を500万台とする。さらに、燃料電池自動車と水素エネルギー自動車の技術水準を世界レベルに引き上げる。